日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONES: PROSPECT 0239-0238
ENTERED AT S. F. POST OFFICE AS SECOND CLASS MATTER
K. ABIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 5.50
DAILY.....ONE MONTH..... 1.00
SINGLE COPIES..... 5 CENT

日米

日曜講座

輿論と眞理

一九一六年、世界は驚かして戰爭の渦中にある當時、駐墨人ゾクラテースは輿論に推されて毒を仰いだのである。ナザレの耶蘇は輿論の容るゝ所とならずして、磔刑柱に上されたのである。輿論が屢々預言者や虐殺者や苦人を苦しめたのであつた。

輿論は決して不朽の眞理ではない、然し少からぬ少數人の理想である。

されば輿論は決して不朽の眞理ではない、然し少からぬ少數人の理想である。其の時代においては眞理であり、其處に預言者、先覺者、ゾクラテースは輿論に推されて毒を仰いだのである。ナザレの耶蘇は輿論の容るゝ所とならずして、磔刑柱に上されたのである。輿論が屢々預言者や虐殺者や苦人を苦しめたのであつた。

ラテースの魂やナザレの耶蘇の言葉は、最後の勝利を得たる眞理以外の何物でもない。

されば輿論は決して不朽の眞理ではない、然し少からぬ少數人の理想である。其の時代においては眞理であり、其處に預言者、先覺者、ゾクラテースは輿論に推されて毒を仰いだのである。ナザレの耶蘇は輿論の容るゝ所とならずして、磔刑柱に上されたのである。輿論が屢々預言者や虐殺者や苦人を苦しめたのであつた。

ラテースの魂やナザレの耶蘇の言葉は、最後の勝利を得たる眞理以外の何物でもない。

日本で意氣込む 明春の古美術展

出品既に六百決定 逸品は勿驚時價百万圓

明春三月桜市において開催される筈となつた日本古美術展覽會は日本古美術の大進展を期待されたりては一個で時價百萬圓の逸品もあるといふ程の新外紹介の第一歩であり古彫刻の新外紹介の第一歩であり一般もするものであるといふ輪廻の委員の間に交渉が開始され交渉愛蘭の一人アーサー氏の言によれば、石油貯蔵タンクおよび工場等の設立に要する土地、ホンコン、上海、漢口に求めん為確定じ

將來同社

は日本へも手をのばすはずであると目下、経営スタンダード石油會社と共に米國アジア石油會社および米國アジア石油會社とが東洋に進出して、全市場を獨占せんとする企圖が明瞭になつてきたが、しばらくの間、ユニオン石油は將來比肩島にまで進出するべく、具體案は今後六月以内に作製され、事業開始とともに、ユニオン所有の石油廠の拡張に着手せるは勿論なら、本富の奮知だけで、慣例に一ヶ月内費しのち、南米那

朝鮮に赴く

ることになつたこれを以て、米國内に販路を失ふ石油が、いよ〜東洋へ進出し、小賣りにも手を出して、全市場を獨占せんとする企圖が明瞭になつてきたが、これ競爭し更にユニオン石油は將來比肩島にまで進出するべく、具體案は今後六月以内に作製され、事業開始とともに、ユニオン所有の石油廠の拡張に着手せるは勿論なら、本富の奮知だけで、慣例に一ヶ月内費しのち、南米那

東洋の小賣市場に進出する ユニオン石油會社

上海香港に根を据へ 朝鮮滿洲をも席捲

（上海十一日）加州のユニオン石油會社の東洋石油小賣市場への大進出は最近はいよいよ本格的に表面化し、當社代表者をはじめて、女那側の委員との間に交渉が開始され、一人アーサー氏の言によれば、石油貯蔵タンクおよび工場等の設立に要する土地、ホンコン、上海、漢口に求めん為確定じ

古い歸國者の集まり

塚本氏を中心に

六月廿五日 東京日米支社

在米同胞の元老として知られる桑港の塚本松之助氏が久しぶりに歸朝したので、盛んにその歓迎會を開かうとの企があつて、實業界の名士中にも、知己が多いことだから、米國關係者は勿論のこと、故國の官民と一致して開いて、はうだらうかと、塚本氏の内意を探つて見たところが同氏自身はいま然な旅を帶びて來た譯でもなく、單に自分勝手の歸朝だから歓迎會なぞで人様に迷惑をかけるのは、誠に心苦しいと極力辭退したのだから、それ程の奮知だけで、慣例にやらうと

高橋正雄　中林正巳　藤井宏基　小松緑　芦澤武一　鈴木宇兵衛　鈴木精一　鴻田五六　高橋正雄　中林正巳　藤井宏基　小松緑　芦澤武一　鈴木宇兵衛　鈴木精一　山野政太郎　林富牛　藤井權三郎　小川勢重　野崎末男　金井重雄　遠藤佐吉　其他數名

首をひねつて考へた日本製のトーキーが來た 鈴木傳明の「大都會」

二十四　五日頃封切り

物質文明の尖端、スピードとジャズの狂樂まくアメリカに、いつまで、荒木の又さんに、赤坂三味線や寄ぼ切るぞでもあるまいと

首をひねつて考へた日本製のトーキー、メード、イン、ジャパン、佛蘭西の人氣者鈴木傳明主演の鈴打一萬呎の長巻「大都會」を買込み、昨日ドクから受け取つてきたが、同映畫持ちまは役の木村宗雄さんの鼻息のあらいこと〜「何といつても、日本製發聲映畫は、これが、はじめてです。先に、幕西郎の作詞のやうなものがきましたが、あれたアくらべものになりませんじゃあ、何せ

新東京の

尖端的風景や、時代のタップみきり若人のあ、らしい感とが鮮角的な生活模式とが目眩しいテンポの内に納められて、それ、吾々同胞の、なびこも忘れぬ故國の音律が、二十仙に復活し、小賣りには四段復活の手段にうつるの論いで、

實業家座談

同胞の發展の餘地 いくらでもある

實際家の言を聽け（三）

共同花店　大石　德太郎氏

グリーンハウスもの、あの綺麗なローズ、カーネーション花の精、といつた花は三分の二は日本人の手で作られたものです。

記者「桑港で一ヶ年花の賣上げ高は？

大石「約二百萬弗と言はれてゐます。

記者「大したものですね！良い花の三分の二は日本人がつくるといふお話しですが、桑港で

だけで賣る日本人の花は金額として？

大石「まづ六七萬弗でしよう。

記者「以上の額が日本人が生産するとしてその配供機關は？

大石「仲賣は組合があつて、産業自らやつてゆりますが、

記者「小賣はどこ？

大石「大都會イタリー人です。

記者「ドノくらゐの利益を得てゐるのですか

大石「花に賣らせれば原價の二倍です。その花にデコレートの技術を施すと三倍以上になります。

記者「そうすると一弗の花が

大石「公平か公平か現狀はまうつ、ぶ狀態です。

記者「需用者がその花に價値を認めて快よくせ拂ふなればソレは問題ないが、そこに倍を取る者が、配供の方面に同胞が進出出來ないものでしようか。

大石「出來ます

記者「そういふ法は？

大石「電二世をして花の取扱方および技術方面のことを研究せしむることです。

劍道講習會 發會式

日曜日一時から 金門ホールにて

明治廿年後一時より、金門ホールにて開かれる、中村六段、中村師範、劍道講習會發會式の序次のごとし

一、開會の辭　司會者　奥野廣太郎
二、前講習地改兄の感想　三、同講習生謝辭
四、劍道と第二世修養に關し講演　中村師範
五、演武實演　中村師範
I、眞劍による大日本帝國劍道形
打太刀　中村師範
仕太刀　中村師範
2、居合術　中村師範
3、前講習生基本動作
4、前講習生試合
5、模範試合　中村・中原
6、演武模範對當場方有段者掛り地稽古
7、新講習生入會式

大統領 ラビデアン行き

一日滯在して歸華

（桑港）大統領フーバーは、毎日上陸のゴチャ〜に氣をくさらしてゐる故か、土曜日には、彼のサンマー、ハウスのあるラビデアンに赴き清涼の氣養之旨を發表した。日曜には歸華して、夫人も同伴のよし。

米國自動車工業 下向線をたどる

（紐育發）六月中の米國、カナダの自動車（トラックをふくむ）の製造高は卅四萬三千臺に、一九二九年の五月の四四一、八六六臺、六月の五六、四二四から見ると下向をしめし更に本年半ケ年の總製産額二百卅二萬二千二百十一に比較し昨年上半期は三百四十一萬三千八百四臺

ルベスク夫人 米人と婚約

元カロル王の愛人

もとのルーマニヤ皇太子、今の皇帝カロル陛下と戀におち、歐洲三界をともに旅行して、世界に艶聞をながしたマダム、ルベスク夫人は一時カロル王との關係は、皇宮に入るやの風説專らとあつたが、本日は彼女の家族は、ル夫人は、カロル陛下と戀愛の復活に毛頭意志なく、目下若いアメリカ人と意氣投合して、既に婚約近日中に結婚するはずであると語つてゐる。

床屋さんの ライセンス

書き換へを急ぐ

州内においては理髪業者の鐵札は七月一ぱいで書き換へしなければならないから孔人の驚嘆者は、いまだその手續きをしないものは、この際古いライセンスを

生糸多量輸入

本年に入り 第三位

一昨ヶ月以内港の輸出丸は生糸三千二百五十五梱といふ年代に入いて以來第三位の多量輸入があり、心當りの方は當所まで御通知下さい　在桑港　日本總領事館

日米要覧

▲聖公會　聖餐式午前八時　寺澤牧師
聖餐式及日曜學校午前九時半　櫻井靈父
▲日曜の諸教會
▲七月八日着（六日沙港着フリナナ丸積廿四日横濱發）
▲七月十三日（十一日沙港着ロンドン丸積廿九日横濱發）
▲七月十四日着（十二日沙港着エシヤ號積三日横濱發）
▲七月十四日着（十二日沙港着リンカーン號積卅日横濱發）

日米要求

要求廣告料金
最初三日間　一行一日　廿仙
四日目より　一行一日　十仙
八日目より　一行一日　五仙
但し例へば一週間の約束で廣告を出し期日前に案件を逸し為廣告を取り除いた場合も料金の割戻は致ません締切時午後二時

尋人欄

吉田桐平氏　元ハンホー一五番在住
平田重太郎氏　元ガダ新聞三一五在住　日米社營業部

人事欄

ケチャップ　桑港小川ホテル
見習　一名至急入用面談を乞ふ　桑港貿易會社

廣告欄

ピアノ　ライオン一五〇四
タンス　若きピアノ引き求む　交換シンセル彫刻ヲ

教授

英語、貴本語、ピアノ、ヴァイオリン教授の料目　1768 Sutter St. Tel. Walnut 2235

貸間

貸間　附ブキナナン街一八三三
貸間　ブライアント街一六一二
貸間　ブッシュ街一五〇四
貸間　ブッシュ街一八三三
貸家　二部屋、ベッド、ソファ、ベッド、ストーブ、ガス、ベッド、ストーブ、ガス、ベッド、ストーブ、ガス

汎太平洋會議へ

北米佛青代表元氣よく出發

七月十日、北米佛教青年代表は今回布哇に開かれる汎太平洋佛教大會に出席のため各代表は元氣横溢して出發の途についた、出發に先だち桑港佛教會堂に集まり、増山總長ほか各開教使の讃詠並に聖教文の後總長の訓辞に力を得て佛教會前に記念寫眞を撮り正午ヴェンチュラ號に乗船、各地佛青、開教使等の見送り多數にて寺内國長以下率のもとに賑やかに出帆した。因に代表者の役割左のごとし

記錄係　平
通信係　坂本（英）淺沼（日）
撮影部　廣畠

代表幹士
日本語（三輪）　淺沼　近藤　村田　田岡
（英語）平　坂本　廣畠　角田
レポーター
角田（英）　三輪（日）

× × ×

寫眞說明（代表者）
▲前列向つて右より
田岡（總府）
坂本（羅府）
村田（桑港）
三輪（ベカスフ井ルド）
寺川（開教使）
増山總長
廣畠（フロリン）
平（布市）
角田（サンタバーバラ）
淺沼（サンノゼ）
近藤（フラメダ）

在日幹事會終る

山積せる協議を片づけ

夜は總領事の晩餐會へ

昨日は實務講習會

在日兩給幹事會は十日、十一兩日にわたり既報の協議事項第二日目の出席者は昨報十四名のほかにエデル坂倉、コートランド宮川、コントラコスタ鳥山、アラメダ、三木の諸氏に特別に加はり協議を打ち合せつゝ熱心に協議した、第二日目の出席者は昨報十四名のほかにエデル坂倉、コートランド宮川、コントラコスタ鳥山、アラメダ、三木の諸氏に特別に加はり協議を續ける事となつた

主なる協議事項

一、日系市民有權者の調査の件
右は各地幹部協力して調査し選擧權所有者を登記せしめ

二、農業調査の件
各地農業の狀態を調査し在日本市場の情勢を觀察し一般農事業の企畫の上に資すること

三、本年度代表者選挙決議の件
第一、在留邦人救濟會設立準備委員會一致の上代表者選挙決議の件
第二、本年度代表者選挙決議の件
第三、事務打合せ

總領事招待
晩餐會にのぞんだ、領事總領事の挨拶あり幹事代表、櫻府日會の唐川氏答辞をのべ十一時閉會

主なる協議事項
今回の幹事會協議事項主要なる議題の結果は
第一、選挙事項
一、日系市民有權者の調査の件
右は各幹部協力して調査し選擧權所有者を登記せしめ
二、試驗實行に關する件
右につき瀧本氏より大綱報告の經過につき報告あり、今後の成行を見、研究のうへ、何らかの行動にいづるはず
三、移民問題
移民問題については、再入國許可證をもつて歸化せしめる限りの者だけは移民法制の入國者にして目下渡米希望なる米國籍の他妻子呼寄せについて、在日では極力研究努力する旨瀧本氏より、幹事諸氏に報告したこれが實行につき協議があつた

四、在留邦人の情勢調査
右は來る十月一日日本の國勢調査につき、桑港總領事より在日會に在米邦人の調査を依頼し來れるにつき八月に決行の際各日會幹事と聯絡し協力

孟蘭盆會法要

けふ佛教會で

サンマテオ參拜と法要

桑港佛教會では今十三日孟蘭盆祭を行ひ女子青年會をいとなむ管で本年は特に仲山總長が追悼說教を試みることになつてゐる。そのプログラムは左の如し

孟蘭盆會法要
七月十三日執行
於サンマテオ墓地午後二時
一、墓前讀經　開教使一同
一、墓前讀經　參集一同
一、燒香　山折開教使
一、追弔法話
一、茶菓の饗應
一、佛教會歌　增山總長
一、喚鐘
一、勤式　開教使一同
一、燒香　參集一同
一、讃佛歌慈藉　參集一同
一、歸敬文　參集一同
一、挨拶　山折開教使
一、弔辭　佛教會代表
一、同　慈愚會代表
一、同　桑日會代表
一、追悼說教　增山總長
一、讃佛歌（法の深山）　參集一同
一、閉會

サンマテオ墓地へ御參拜の方は午後一時迄に佛教會へ御集を願ひます、自動車の用意があります

▲會長　清水喜美子
▲副會長　松村靜江
▲書記　中山清子
▲通信員　的井正子
▲會計　桑日會代表
▲叶交部長　橋本君子
▲運動部長　吉本輝子
▲少女會　
▲會長　清水マツ子
▲副會長　中山米子
▲會計　
▲幹事　
▲書記　

佛女青少女會役員選擧

桑港市佛教女子青年並に少女會の役員選擧を行ひ左記の諸氏が當選したと

二對一で伊太利優勢

ダブルでも日本惜敗

今日二勝せば日本勝利

（伊國ゼノア發合同特電）歐洲ゾーンの最終デビス盃庭球試合の第二日目は、複試合で日本が負けて、前日の單試合の太田氏が勝ちで、今までの處、一對一でイタリー側優勢である

▲十二日　複試合
伊國　モアブーゴ男　キヤスリニ
日本　安部民雄　原田武一
八＝六　九＝七　六＝八
二＝六　六＝一
のスコアで日本が惜くも負けたが、日本の邦人が奮闘し意外の長試合となつた。

▲十一日　單試合
太田芳郎對ベステアニ
六＝二　六＝四
四＝六　六＝四
太田が惜敗したが苦戰の跡が見へる。
原田武一對モアブーゴ男
六＝四　六＝三　七＝五
原田の奮闘あらくストレートモアブーゴ男を敗つた。

此の日曜日のシングル試合に日本が二つ全勝せねば、日本の勝利とならぬ。これと反對に伊太利はこのうち一勝すれば勝利となるので伊太利としては有利の地位にあり譯である

孟蘭盆會法要

けふ佛教會で

サンマテオ參拜と法要

桑港佛教會では今十三日孟蘭盆祭を行ひ女子青年會をいとなむ管で本年は特に仲山總長が追悼說教を試みることになつてゐる。そのプログラムは左の如し

孟蘭盆會法要
七月十三日執行
於サンマテオ墓地午後二時
一、墓前讀經　開教使一同
一、墓前讀經　參集一同
一、燒香　山折開教使
一、追弔法話
一、茶菓の饗應
一、佛教會歌慈藉　參集一同
一、讃佛歌慈藉　參集一同
一、歸敬文　參集一同
一、挨拶　山折開教使
一、弔辭　佛教會代表
一、同　慈愚會代表
一、同　桑日會代表
一、追悼說教　增山總長
一、讃佛歌（法の深山）　參集一同
一、閉會

サンマテオ墓地へ御參拜の方は午後一時迄に佛教會へ御集を願ひます、自動車の用意があります

▲會長　清水喜美子
▲副會長　松村靜江
▲書記　中山清子
▲通信員　的井正子
▲會計　桑日會代表
▲叶交部長　橋本君子
▲運動部長　吉本輝子
▲少女會　
▲會長　清水マツ子
▲副會長　中山米子
▲會計　
▲幹事　
▲書記　

佛女青少女會役員選擧

桑港市佛教女子青年並に少女會の役員選擧を行ひ左記の諸氏が當選したと

地方裁判所から釋放命令書發給

更に移民局長に正式手續

熊野御堂事件終決

昨日合衆國地方裁判所事務クロス氏によつて熊野御堂の免訴をなされいよ〳〵終結を見たわけであるが今日までの經過を概略して見よう

一九二九年二月十九日
熊野御堂請願書受理さる
全日入身保護律令十日間内に訂正すべき命ず
三月一日　第二訂正請願書受理
三月十六日　人身保護律令受理
三月十八日　三月二十五日まで延期
三月廿五日　事件内容書提出
全　請願者内容書受理
四月　三日　被告側答辯書五日間内に提出命令
四月　十日　五日延期許す
四月十三日　被告答辯書受理
註　被告側答辯書は檢事總長ハットフ井ルド氏副檢事オブライエン兩氏の署名の大部のもの
五月　九日　原告側請願内容書再受理
五月　十日　規定提出
八月十五日　人身保護律請願書理下さる
八月十七日　判決言渡
八月廿二日　上告請願書受理
九月十二日　上告許可命受理
九月廿三日　上告書本受理
一九三十年七月十一日　地方裁判所判決反對訓令書受理
訓令書受理
釋放命令書受理
日間内に提出命令
第九巡回控訴院記錄
一九三十年七月十三日
熊野御堂事件上告請願書受理
十二月三日　請願内容書受理
理並に訴訟記錄に登錄
一九三十年七月十日　政府當局受理
三月　七日　ディエトリッチ
三月　十日　ウィルバー、ケリガン三判事
論爭提出
四月　七日　判決受理
五月　七日　書類受理
六月　十日　合衆國檢事總長ミッチエル事件内容書を合衆國大審院上告の爲送る
七月　七日　大審院長ヒューズの名により訓令書發行
六月十八

桑港市況　七月十二日

今週市況は

軟調續きで市價は極めて不良
トメト下落

今週桑港市況は軟調に不振にしてピンズの如きに至つては殆ど動かず出荷一時見合せより外なかつた。ベリー類は入荷減少、從て市價は持合なるも、フイグは出荷敏くなるに連れプライスは桑に上向となる。ピーチ市價動る

▲概況　今週桑港市況は軟調にして不振

▲ピンズ　ピンズは動かず

▲ベリー　ベリー類は入荷減少、從て市價は持合なるも、フイグは出荷敏くなるに連れプライスは桑に上向となる。ピーチ市價動る

▲グレープ　タムソン種はグ二弗より二弗廿五仙、マラガ二弗より二弗廿五仙、平凡に終る

▲ストロベリー　入荷は比較的減少して二百七十三チエストで千二十五クレートに先づ平凡地方物クレート一弗より一弗廿五仙ドロワー五十仙より六十仙で幾分多益

▲ラスベリー　ラスベリーの入荷二十四チエスト六百六十一クレートにて平凡ロガンベリーは十五チエスト五百クレートにて七十五仙より八十五仙で取引かれた

▲ヤングベリー　ウイークにて六十仙より七十五仙で賣捌かれた

▲フイグ　南加物の入荷減少しフラットは六十仙より八十五仙、ホワイトは五十仙より七十五仙

▲チエリー　チエリー市況は平凡セローキルアン種は斤九仙より十二仙、ビング種は斤十三仙より十六仙、ブーア物十二仙、オレゴンローヤルアン種は箱一弗七十五仙より二弗

▲ピーチ　ピーチはウイークにしてトライアーフ五十仙より七十五仙、ヘーリスフーリは六十仙より九十仙

▲キャンタローブ　市價い開き大にしてジャムポは一弗五十仙より一弗七十五仙、スタングドは一弗七十五仙より一弗五十仙

▲ハネーデュー　クレート一弗より一弗廿五仙、カナバは斤ヨリ一弗廿五仙

▲プラム　サンタローサラグ七十五仙より一弗廿五仙、ウイツクソンはクレート七十五仙より一弗廿五仙

▲エグプラント　エグプラントは平凡にして據方物斤四仙より六仙、ラグ一弗より一弗十五仙

▲ピー　ピーは概して不良にして斤四仙より五仙上物箱詰は三十斤入二弗より二弗二十五仙

▲スクワシ　スクワシは一般に需要減じスチエ種はラグ四十仙より六十仙、地方スカーロップは五十仙、ブーア物二十五仙より四十仙、サンマスクワシは五十仙内外

▲トメト　トメトは市場に多量出荷されてマルセド物ラグ三十仙より六十五仙、ブーア物二十五仙より八十五仙、スタクトン物六十五仙より八十五仙

▲レタス　アイス物一弗七十五仙より二弗七十五仙、ドライ物七十五仙より一弗

▲ペパー　ペルペパーは斤七仙より十仙、ブーア物四仙より六仙、チリペパーは八仙より十仙

▲アスパラガス　アスパラは斤六仙より十仙、グリーン物七仙より十仙

▲コーン　アラメダ物一弗五十仙、ブーア物一弗廿五仙より二弗廿五仙

▲エグプラント　エグプラントは平凡にして據方物斤四仙より六仙、ラグ一弗より一弗十五仙

▲ピー　ピーは概して不良にして斤四仙より五仙上物箱詰は三十斤入二弗より二弗二十五仙

▲スクワシ　スクワシは一般に需要減じスチエ種はラグ四十仙より六十仙、地方スカーロップは五十仙、ブーア物二十五仙より四十仙、サンマスクワシは五十仙内外

▲トメト　トメトは市場に多量出荷されてマルセド物ラグ三十仙より六十五仙、ブーア物二十五仙より八十五仙、スタクトン物六十五仙より八十五仙

▲レタス　アイス物一弗七十五仙より二弗七十五仙、ドライ物七十五仙より一弗

▲ペパー　ペルペパーは斤七仙より十仙、ブーア物四仙より六仙、チリペパーは八仙より十仙

▲アスパラガス　アスパラは斤六仙より十仙、グリーン物七仙より十仙

桑港市場　七月十二日

果物相場　標準卸値

（單位仙）

アプリコット	四ラチ
グラペフルツ	
アレキサンダー	一百一十五
エーブリカット 斤	一百一十五
ピーチ	一百一十五
プラム	一百一十五
バナナ	一百一十五
布哇 蕉	一百一十五
中米 蕉	一百一十五
グレプフルツ	一百一十五
アリゾナ	一百一十五
コーチエラ	一百一十五
レモン 檸檬	一百一十五
オレンヂ ヴァレンシア	一百一十五
小	一百一十五
ネーベル	一百一十五
ネーベル	一百一十五
アヴォカドー 斤	一百一十五
ストローベリー	一百一十五
クレート	一百一十五
ドロワー	一百一十五
ブラクベリー	一百一十五
ローガンベリー	一百一十五
ラスベリー	一百一十五
ビング	一百一十五
チエリー	一百一十五
キャンタローブ 標準	一百一十五
ハネーデュー	一百一十五
フイグ	一百一十五
ウオーターメロン 斤	一百一十五
タムソン	一百一十五
アラガ	一百一十五
葡萄	一百一十五

野菜相場

アイチーヨク	一百一十五
大クレート	一百一十五
アスパラガス 斤	一百一十五
グリーンビンズ	一百一十五
レタス	一百一十五
アイスドライ	一百一十五
アニオン 蔥	一百一十五
袋	一百一十五
斤	一百一十五
ビーツ	一百一十五
コーン	一百一十五
ポテト	一百一十五
スウイトコーン 袋	一百一十五

野菜類

ビーフ	一百一十五
キャベツ 黃	一百一十五
キャベツ 白	一百一十五
カリフラワー 黃	一百一十五
カリフラワー 白	一百一十五
ルバーブ	一百一十五
サンノゼ	一百一十五
スクワシ	一百一十五
スカーロップ	一百一十五
スチエ	一百一十五
トメト 須市	一百一十五
マルセド	一百一十五
セローグレート	一百一十五
ウワ	一百一十五
ポンチ 束	一百一十五
ビーツ 束	一百一十五
キャロット 束	一百一十五
キャロット 打	一百一十五
フデシュ	一百一十五
西蕃	一百一十五
ヒンズ 斤	一百一十五
ブルーレーク	一百一十五
カリフラワー 束	一百一十五
キャベーヂ 百斤	一百一十五
ペパーナス 斤	一百一十五
地方 斤	一百一十五
スピナチ	一百一十五

鶏肉卸商へ

ライフ桑港電

レグホン	一百一十五
ルースター	一百一十五

鶏卵相場卸賣

エキストラ	五仙半
ミデアム	一百仙半

農界近況

華州の林ゴ本年の收穫豫想二萬車

（ウィナッチー四日）ワシントン州園藝試驗所からの發表には、本年度の林ゴ收穫豫想は前年度産ベヤーの實績に比べ、一等品は卅八弗から四十八弗までとし、二等品は二十五弗と決定した。

アラメダ、サンタクララ、サンベント、及びサンタクルーズ郡のベヤーは三十八弗、コントラコスト、スタニスラスは四十二弗、ユバ、ヨロ、ソラノ、ナパ、ソノマ、マーリン、ベヤーは三十八弗、ロスアンゼルス、ヴェンチュラ、サンタバーバラ、ケーン、ケルン、ケーン、ケルン、ケーン、ケルン

南加版

羅府日米新聞
電話 TU八九五〇 業務部
FA五〇九八 編輯部

大檢舉事件の黒幕は傳道隊の小室牧師だッ!!

本紙記者の調査によつて曝露す

永見主任も計畫に參加してる

特報 日本人街料亭大檢舉事件につき、本社では中心人物たる塘地、小室兩人に逸はやく會見し、何が彼等にさうさせたか背後に隠れたる勢力を鋭意調査中、遂に遂に十一日午後一時四十分にいたり、小室龜治牧師、奥住猶文老人は本紙記者に對して今回の裏面策動を告白した。主動者は小室牧師と奥住老で、塘地甚一、小室龜之助兩人は手先に過ぎなかつた事が曝露するにいたつたのである。

本紙では各方面から着々調査の歩を進め、十一日午後記者は意外の確證を得て聖林高樂奥住老宅を訪問、これ三回目の會見である。同室に在るは奥住氏、病床の同夫人、小室夫人等相談部主任、塘地甚一の五名。息づまるばかりの沈默の中にして奥住老は今回の事を包みかくさず述べると約一ヶ月半ばかり前、小室牧師が拙宅に見えて、日本人街廳前のため檢舉一掃すべきを相談されました。私は相談うけただけだと逃るわけではない。金貨任を負ひます。

この計畫は小室牧師、私と、永見君、それに小室、塘地の兩人、都合五名で絶對秘密裡に運んだわけです」

「いかなるプランを斯の計畫を進めたのか？小室牧師の口述の先づ地方檢事局に訴へたところ」

「フーヒッグ・ケース」だと申たので早速警察當局に相談、警察當局は本部に「檢舉」を相談にかつてるないか？と問へば、奥住氏はこの計畫は小室牧師、私と、永見君、それに小室、塘地の兩人、都合五名で絶對秘密裡に運んだわけです」

「一體料亭にゆく時は探偵同道で行つたか？」

「表口まで同道にゆき、酒を我々が携帶してるない事を確めた上、金を受取つて登樓したら探偵の方々はチャンと紙幣の番號をひかへてゐた」

「兩人とも幾何遊興したか？」

「それは飲酒官の方に報告してある」

「君の内懐にある手帳につけてるだらう？」

「さうだ。（手帳をとりだし）

「第一回 五月二十四日夜、梅ヶ枝 十九弗

入舟 十三弗 梅ヶ枝 十弗

六月一日 花月十五弗半

新興富 十六弗

同二日 一富士 十三弗

同三日 濱の家 九弗半

三光樓 三弗 川福 十三弗半

「第三回目（檢舉當日）六月廿一日夜 入舟廿一弗 新興富九弗半

入舟 十三弗 梅ヶ枝 十弗

六月一日 花月十五弗半

新興富 十六弗

同二日 一富士 十三弗

同三日 濱の家 九弗半

三光樓 三弗 川福十三弗半

「光樓三弗半 梅ヶ枝七弗

合計金 二百廿六弗五十仙

「重ねて問ふが飲酒官から別に金をもらつてはゐないか」

「鈴錢はその都度報告書と共に」

「鈴錢の酒をさうして持ちかへつたか？」

「女給の酒をのみ見て巧にあるこの道具を使用してとつた」

「女給の名はどうして調べたか？」

「向ふからべらべらしやべるのを便所に行つて書きとつた」

「檢舉當夜ボール探偵長も出馬したか？」

「勿論。鈴指揮官だ」

「傳通隊じゃ嬢風じゃ嬢知しないとフレ程明言されたのはウソですか？面白い話は我々は官憲の手引をするやうなケチな真似はしない。やるなら正々堂々とやると仰つたですネ？」

「確にさう申ました。併しそれは此組な事です……」

料亭檢舉事件 却下さる

大陪審官で

（昨紙三面所報）下町酒類檢舉事件の告訴するか否かは十一日午前十時から大陪審官の開かれたが酒をうつた鈴木、濱ヶ枝、瓶に酒を保存してゐたものの却下の判決が下つたと

同月廿五日夜 入舟 七弗

同廿九日夜 新興富 十四弗半

同廿九日夜 一富士 十五弗

同廿一日 花月 十一弗

同廿一日 川福 九弗半

三光樓 三弗

濱の家 十三弗半

第二回目

五月廿一日夜

日本語放送は金曜夜に

似合の夫婦

美術批評の柳宗悅氏と聲樂家柳兼子夫人

趣味が一致し金に困らず健康で、子寶が三人ある

その昔、自然主義文學が全盛だつた頃、雑誌「白樺」に立てこもる一群の青年があつた。彼等は「白樺」の名に恥じず、萬葉の諸氏に師事して、柳宗悅氏は美術評論に重きをなしたものである。

▲トーキーの本場・自動車の洪水・夏の羅府日本人街に驚然と現れた中年者の夫妻がある。さるめしやで仲いとつまじく箸を上げ下すり物腰恰好、ネガ者とないゆかしき妻君の方をよく〜見ればスチーブの襟模様に黒地刺繍の洋裝に變りこそすれ、これなんアルトの柳兼子さん、夫君は勿論柳宗悅氏……

▲「ハーヴァード大學で一年間東洋美術史講義を續され米國の美術觀察かたゝ〜歐洲から渡米し、ラグラタ丸で歸る所です。經育：ボストン、シカゴ、クリーヴランド、華盛頓……の各博物館には日本支那で永久に手に入らぬ美術品がよくも蒐められ殊に華厳フレアガラーの平治物語絵巻物二巻は殘り一巻だけ日本に殘り明實となつてゐる位、雪舟、宗悅、宗達の逸品は實に惜しいもので（之殘念なる事話だ）支那の石佛、陶磁器、繪畫なきとても豐富です」

▲「木食上人の彫刻を發見し、最近は民藝の研究に沒頭してゐる民藝といふのは民衆の日常品雑器——つまり上等でない普通使用の茶碗皿、盆、ちゃ通、碗、鉢、ちゃ通、碗、鉢、ちゃ通、碗、鉢

フレスノ【十一日】

銀行破綻の投げた財界への一波紋

投資會社取つけに逢ふ △但し不日安定せん

布市第一ナショナル銀行が突如閉店し、つゞいて郡警名巡査が失敗に帰したといふ報道や、牛馬一帯の人心は不安となり三個の投資會社(ユーエス、フレスノ、パシフィクの三個建築會社)は昨日多数預金者が襲来して、きしん引出しをなし、物々しい光景を呈し、これまた和氣藹々たる小宴であつたと。

▲現金引出し光景 ▲卒業式唱歌 ▲佛教會學園 ▲夏期講習 ▲影山江田裁判 ▲ナショナル銀行の顛末 ▲ダイニューパ ▲西瓜 ▲ガソリン戰 ▲ボールス ▲オークランド ▲ギャスサン ▲ポートランド ▲サンフアナンド ▲地方色ソーテル ▲四十八呎の水煙 ▲南加欄 ▲貸自動車 ▲ビグ週大賣出し ▲東郷靴店 ▲ビグウイキ ▲東京商會 ▲ビグ週大賣出し ▲ビグウイキ ▲東郷靴店

佛教會學園

本日修報プログラムを畫夜に亘る盛大に行はれたが、同窓會に催の午餐は、顧かや子夫人司厨に卒業生の鶯唱、來賓教師諸氏の卒上辭などあり、これまた和氣藹々たる小宴であつたと。

影山江田裁判

本日チャーチ判事より九月二日、影山、江田両人の第二審殺人罪に就て、最終的人心動搖の審判を開く日取をきめたと。

ダイニューパ

▲夏期講習 十三日より四週間開校のはずで讃歌練習、賀辺童謡概論などの科目中、講習會は長谷川、岩田夫人、前田夫人、荒木政雄の諸氏、十三日は午前九時半より開校のよし

▲西瓜 ▲ガソリン戰 ▲ボールス ▲オークランド ▲ギャスサン ▲ポートランド ▲サンフアナンド ▲地方色ソーテル ▲四十八呎の水煙 ▲南加欄 ▲貸自動車 ▲ビグ週大賣出し ▲ビグウイキ ▲東郷靴店 ▲ビグ週大賣出し ▲ビグウイキ ▲東郷靴店

本年度卒業生と修業生

(卒業式は本日挙行別項参照)

リードレー

▲先亡者追悼法要 ▲講演會 ▲卒業式唱歌 ▲佛教會學園 ▲影山江田裁判 ▲ナショナル銀行の顛末 ▲ダイニューパ ▲西瓜 ▲ガソリン戰 ▲ボールス ▲オークランド ▲ギャスサン ▲ポートランド ▲サンフアナンド ▲地方色ソーテル ▲四十八呎の水煙 ▲南加欄 ▲貸自動車 ▲ビグ週大賣出し ▲ビグウイキ ▲東郷靴店 ▲ビグ週大賣出し ▲ビグウイキ ▲東郷靴店

フアラー

▲送迎會 ▲講演會 ▲卒業式唱歌 ▲佛教會學園 ▲影山江田裁判 ▲ナショナル銀行の顛末 ▲ダイニューパ ▲西瓜 ▲ガソリン戰 ▲ボールス ▲オークランド ▲ギャスサン ▲ポートランド ▲サンフアナンド ▲地方色ソーテル ▲四十八呎の水煙 ▲南加欄 ▲貸自動車 ▲ビグ週大賣出し ▲ビグウイキ ▲東郷靴店 ▲ビグ週大賣出し ▲ビグウイキ ▲東郷靴店

講演會

オークランド

新學期と入學生

ポートランド

ギャスサン

十仙に暴落

サンフアナンド

地方色ソーテル

四十八呎の水煙

南加欄

貸自動車

ビグ週大賣出し

ビグウイキが參りました

靴類澤山揃へて特別勉強致しますから何卒御用命の程希上ます

東郷靴店

日曜教壇

開業披露

明朝放送

高巌さん

キングオブキングス とは何か?

人生は曾過二十五歳までを修業時代、四十歳までを經驗時代として居ます。四十を過へて初めて四圍の情況がその智識經驗の充分ある活用をなさしむるのであります

然かるに將に社界的勇飛を試みんとするこの時に早や老衰の影を自身の中に見出さねばならぬ人今こそ誠に悲慟の極と云ふ可きであります

吾人は須らく現代科學の力に依つて老衰の原因を除き自己のため子孫のため國家のため智力體力性慾の旺盛なる活躍を期せねばなりませぬ

今回弊店が當米國に於て特約發賣する處の『キングオブキングス』は本邦性慾學の最高權威として令名斯界にあまねき羽太博士が白熱的研究と人類愛に燃ゆる十數年に渉る苦闘の結晶として即ち世界に誇るに足る強精強腦藥として創製されたものであります

當分の内『キングオブキングス』を御買求めの各位に同博士の心血をそそぎたる名著

回春秘話 (非賣品)

一名 現代式若返り法

——(一部づゝ無代進呈致します)——

本書は堂々たる三百六十餘ページの東西古今の學説と數千人に卓効のあつた實驗とを詳細に記述しあれば熱讀實行する時は必ず肉体精神の両方面に卓絶の効果を奏し得らるる事を確信するもので切に各位に御勸めする次第であります

各地有名藥店にあり

北米合衆國一手販賣元

株式會社 三和商店

MITSUWA CO., INC.

320 COMMERCIAL ST. SAN FRANCISCO, CALIF.

608 E. FIRST ST. LOS ANGELES, CALIF.

千九百三十年度の人氣米防長

風味 光澤 香氣 三ッ揃

桑港 三協商會精米所

灣東商會

王府第八街四〇一 電話グレンコート二八六四—一一四八

福音

左記の肥料類其他を敬愛する日本人諸君に安價で提供致します、親々御注文を願ひます

ブラドミール 百斤 四弗五十仙
チキンマノア(ルースター)百斤一弗八十仙
シープマノア 百斤 一弗八十仙
スタクトン ビート 百斤 九十仙

庭園用庭石の需に應じます

麥嶺カリフオルニア街とオレゴン街角 電話ソーンウオール二四二六

麥嶺サクラメント街とオレゴン街角 電話 パークレー 九一〇〇

庭園業及び花園業者へ

藤井兄弟花園

イーストベイ石炭會社

藤森醫院

醫學士 藤森直 電話ハラデー六三四八

1912 Telegraph Ave., Oakland Tel. Holliday 3776

辻寫眞館

電話ハラデー九七二九引延構築 王府プランクリン街八一四

美洲樓

日本人の支那料理

王府第八街四一五 主人 尾立 電話ハラデー一六一〇

山田醫院

眼科專門醫 上原久雄

王府第七街四三〇 電話ハラデー四三三七

住宅電話オークランド二〇五〇

王府プリス街九〇五 電話レーキサイド八八五八

王府第六街一六五 電話レーキサイド四五三六

王府第八街百三十一番 (ヴ、ブリン公園前)

王府第六街七四六 電話ハラデー四三五七

王府支社

佐市支社 電話コロンビア四三九

北第五街五四五

日本人病院 電話パラード一五七〇

中原久一

佐日北五街五八〇

河村齒科醫院 電話コロンビア三〇九八—W

サンノゼ北第四街五九八

小此木病院 電話(醫)二一一五一〇 (住宅)二一一七四一

サンノゼ欄

日本人病院 電話ハラデー一六一〇

美洲樓

王府プランクリン街八一四

辻寫眞館

電話ハラデー九七二九引延構築

王府第六街一六五

王府第八街四一五 主人 尾立

電話ハラデー一六一〇

山田醫院

眼科專門醫 上原久雄

王府第七街四三〇

電話ハラデー四三三七

住宅電話オークランド二〇五〇

王府プリス街九〇五 電話レーキサイド八八五八

王府第六街一六五 電話レーキサイド四五三六

王府第八街百三十一番 (ヴ、ブリン公園前)

王府第六街七四六 電話ハラデー四三五七

王府支社

佐市支社 電話コロンビア四三九

北第五街五四五

日本人病院 電話パラード一五七〇

中原久一

佐日北五街五八〇

河村齒科醫院 電話コロンビア三〇九八—W

サンノゼ北第四街五九八

小此木病院 電話(醫)二一一五一〇 (住宅)二一一七四一

サンノゼ欄

708 E St. Fresno, Cal.

フレスノ

葬儀社 404 F St. Fresno 2-4810

布市4—街九三五 電話 二—三七二二

葬儀社

偶像は御紹介通り御相談に應ます

ウエスト サイド

葬儀社

布市第一ナショナル銀行が突如閉店し、つゞいて郡警名巡査が失敗に帰したといふ報道や、牛馬一帯の人心は不安となり三個の投資會社(ユーエス、フレスノ、パシフィクの三個建築會社)は昨日多数預金者が襲来して、きしん引出しをなし、物々しい光景を呈し、これまた和氣藹々たる小宴であつたと。

現金引出し光景

布市第一ナショナル銀行の顛末

ナショナル銀行の顛末

ナショナル銀行の顛末

サクラメント 支社 メーン 電話 三〇六六 【十二日】

救世軍經營の林間學校訪問記

青葉繁るキャスム子支流 溪畔に野營の兒童五十名

櫻府救世軍小隊の松島大尉案内の依頼して、昨十一日午後からエルグローブはキャスムチの支流溪畔の救世軍經營の林間學校を訪問し、五十名の無邪氣、男女兒童とともに小半日の清遊をほしいままにするを得たのは思ひもらけぬ幸福であつた。左はその見聞記である。

▲雪嶺

さまで深からず淺からぬ川流の幅は廣くて七八間もあらうか巨木濃木の影を浸して瀦もつくらで、水はたゆたに岸を洗つてゐた。そのほとりの立木の下に原草がならび、炊事場があり。食料品貯藏の天幕がはつてゐる。少をうつすと數日ならずして其處には小さな堤防ができ、水はいつしかなつて。姫鱒潜いて、溯ることが丁ばかりのところにつり橋があり、その下が砂丘の河原に島をなしてゐる。子供等は小さく泳ぎ其處まで泳いで行つて水を浴びたり砂丘の上に甲羅干しをしたりして、これ以上の快樂はないかのごとき風情に樂しんでゐた。午後二時より午後四時まで

▲勿論其處には監督がをり三十分ごとに甲羅干をさせるのだとのことであつた。朝は十時より十一時までが水泳時間なりとの。其處には水は更に由滑一面のゆるる稱する無限の自然のけ巻手を命じ有り合した現命令に直接火焔が器具に接觸しない程度に少しづつ燃やすこと。ヒーターの燃わ口を調節せしむることとなつてゐる。

▲若し會社派遣の人夫が間に合ない場合は、差し向き左の要項について心得おくべしとの。

自然ガスは在來の石炭ガスに比べて大略二倍の熱力を有する故に、いづれの場合とも火を使用するのである。

▲監督者達は桑港救世軍本營から四人、ベイエリアから四人、ロスアンゼルスから二人、ソルトレイクから一人、ポートランドから一人、ロスアンゼルスから一人、ポートランドから一人、ソルトレイクから一人、ベイエリアから四人、桑港から四人、合計二十人。

▲日本語の教授　授業は午前と午後の二時間。午前は十時から十一時半まで、午後は二時から三時半まで

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

A Newspaper For All Peoples Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

NUMBER 11,030. Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter. SAN FRANCISCO, CALIFORNIA, SUNDAY, JULY 13, 1930. Japanese American News Copyright 1930 By. The Per Month $ 1.00 Per Year $11.00

EDITORIAL

Our Next Task in the Kumanomido Case

The liberal attitude of the government in its decision to refrain from appealing the Mrs. Kumanomido case to the Supreme Court from the judgment of the Circuit Court is a matter worthy of deepest commendation and respect. Needless to add, The Japanese American News is highly gratified over the government's attitude and the signal victory achieved by this paper in behalf of the Japanese people. In this connection due credit must also be given to the untiring efforts of both Mr. Albert Elliot and Mr. Guy Calden, together with the colleagues of their law firm, who argued the case for Mrs. Kumanomido.

-o-o-o- -o-o-o- -o-o-o-

What strikes us as extraordinarily singular is the attitude of indifference on the part of the Japanese Embassy at Washington in respect to this momentous case involving the welfare of the Japanese in this country. Instead of taking a positive role and instituting a thoroughgoing investigation into the merits of the case as soon as we brought it before the Federal court, the Embassy officials left the matter drift without any apparent settled conviction, and failed to lend support whatsoever to the Japanese cause at stake. The issue was of so weighty a nature that this indifference was positively unpardonable.

-o-o-o- -o-o-o- -o-o-o-

Although we have achieved a sweeping victory, there still remains great work to be accomplished before the full fruits of the Kumanomido decision can be enjoyed. We cannot yet foresee to what extent the State department will alter its policy in respect to issuing vise through the American consuls in Japan, but it is obvious that strict compliance with the spirit of the Kumanomido decision is necessary if the Japanese are to benefit. To effect this desirable end all the resources of the Japanese Foreign Office should be employed. We respectfully seek the most earnest efforts of Mr. Kaname Wakasugi, the new Japanese consul general here, as well as the officials of the Japanese Embassy at Washington, to consumate this unfinished task through diplomatic channel.

-o-o-o- -o-o-o- -o-o-o-

There has been in the past a tendency among the Japanese to assume a folorn air and refrain from taking measures to assert their treaty and judicial rights. There was a vague and unfounded fear that to take positive action was to stir up ill-will. There still remains a pessimistic attitude of mind that contemplates sadly on the series of recent Japanese defeats in alien land law cases and regards the present Kumanomido decision as merely a strategic political gesture without any practical significance. We must resolutely combat such an apathetic and negative attitude. We believe that the decisive victory of The Japanese American News helped to create among the Japanese people a new courage and a new hope. That, in a sense, has a significance almost equal to the practical one of greater facility for the Japanese to enter the United States as treaty merchants.

MAN KILLED IN SANGER'S GRAPE DRIVE

Leaders Renew Fight to Obtain 85 Pct. Sign-ups

SANGER, Calif., July 12—(UP)—The Federal Farm Board's California grape control campaign took its first toll of life last night when A. L. Matignon, 33, head of a party of grower-campaigners, was shot and killed on a small ranch three miles north of here.

Wilbur Berry, 33, another campaigner, and Mrs. Angela Egileo, whose ranch the men were visiting, were injured. Berry is serious.

All the shots were reported fired by Mrs. Egileo's two sons, William, 23, and Joe following a quarrel over the sign-up matter.

The organizational machinery of the grape control campaign hummed yesterday with renewed efforts, as leaders of the movement foresaw possible success of the grape industry's stabilization.

Following the announcement of the Federal Farm Board's permission to prolong the campaign to Monday night, soliciting efforts were concentrated on a few big growers who control an estimated 35,000 acres of vineyard land.

The difference yesterday between the 85 per cent acreage required and the acreage pledged was 65,302 acres. The special soliciting committee hopes to get the big growers in the fold, which will leave but 30,000 acres remaining to sign up.

The leaders say, if the big growers sign, their action will influence the smaller owners who control the 30,000 acres also to sign.

At the committee headquarters it was stated that the ultimate success of the campaign hinges on these few big growers.

Success of the campaign means that each grower participating shall pay $1.50 a ton for all fresh grapes marketed and $4.50 for all dried grapes. The proceeds will be used by the great co-operative to buy up the surplus grapes. Behind the co-operative will stand the Federal Farm Board with its pledged assistance financial and otherwise.

There were no more reports of night rider raids. Indications were that the marauders promptly heeded the drastic warning of Wylie M. Giffen, chairman of the State-wide committee of fifty.

Giffen declared that the campagin would be instantly called off if any further attempts were made to force vineyardists to sign up through intimidation.

Principal of Sac'to School to Be Feted by Tokyo Residents

[Special to The Japanese American News]

TOKYO, July 12.—Miss Nettie M. Hopley, principal of one of the grammar schools in Sacamento, California, who will arrive in Yokohama Monday on the N.Y.K. motorship Chichibu Maru will be given a hearty welcome at a reception held in her honor by former Sacramento residents. She will stay at the Imperial hotel while in Tokyo. The Foreign department of the Japanese government will have an automobile for the exclusive use of Miss Hopley while she is here.

ALAMEDA E. L. HONORS FOUR

Jolly Entertainments Given for Members Leaving

[Special to The Japanese American News]

ALAMEDA, July, 12.—The Alameda Japanese Epworth league and its junior organization, the Epworth High league jointly sponsored a farewell party in honor of their four members last Thursday evening, in the reception hall of the local M. E. church, South. Haruo Imura acted as a toastmaster.

The guests of honor included Mary and Hazel Takii, who are leaving soon for Los Angeles where they are expected to make their home; Sunao Nagai, who will depart for Wichita, Kansas, where he is expected to continue his education; and Helen Imura, who is planning to visit Japan next August with Mr. Kay Nishida, editor of the Japanese American News English section after their wedding which is to take place some time in August.

Led by Haruo Imura, the guests and the members of the leagues indulged in many a hilarious and facetious game such as, "Do You Like Your Neighbor?" "Telegram", "First Questions," "Partners's Tag", "Musical Chairs."

After much gayety and merrymaking everybody in attendance was served with delicious refreshments, at which time farewell addresses were delivered by Miss Grace Kawachi president of the Epworth league, and Miss Nellie Itahara, vice president of the High league. Responses were made by Misses Takii and Helen Imura, and Mr. Sunao Nagai.

During the following hour light entertainments were offered by the members of the two leagues. A pantomine entitled "Women's" and enacted by Emily Yagyu, Masako Hanamura, Kuwako Yoshida, Yoshiko and Haruko Nakata, was received with much applause . "A Hobo's Dance" by Alice Sera, Yoshiko Nakata, and Kuwako Yoshida evoked much laughter and applause. A clog dance was next rendered by Alice Sera and Kuwako Yoshida. John Yoshino and Masao Yoshida, members of the famous Jansy quartet, offered a vocal duet entitled "God Be With You Till We Meet Again." Miss Vera Tamaka, talented pianist, accompanied them on the piano.

Much credit is due Ruby Yoshino, chairman of the recreation department, and her committee composed of Misses Josephine Yamamoto, Nellie Itahara, Spring Kido, Shizuko Fujii, and Masako Hanamura, for preparing the refreshments and the entertainments.

JAPAN BOWS TO ITALY IN DAVIS CUP DOUBLES TILT

Must Triumph in Both Singles Today for Zone Title

GEONOA, July 12.—(UP)—Italy won a two to one lead over Japan in the European zone Davis cup finals today, when Baron de Morpurgo and Pietro Gaslini defeated Tamio Abe and Takeichi Harada, 8-6, 9-7, 6-8, 2-6, 6-1, in the doubles competition.

The two nations had previously divided honors yesterday in the singles matches. Italy now needs only one victory in Sunday's two singles matches to qualify for inter-zone competitions with the United States.

GENOA, July 12.—Japan and Italy broke even yesterday in the opening matches of the European zone Davis cup final for the right to oppose the United States. Georgio Bestefani, of Italy, upset Yoshiro Ohta, 6-3, 6-4, 4-6, 6-4, but Takeichi Harada produced an even greater surprise by trimming Baron Humbert de Morpurgo, Italian ace, 6-4, 6-3, 7-5.

Harada's sensational straight set defeat of de Morpurgo, rated as one of the world's ten best players, was entirely unexpected as the Trieste nobleman, had been counted upon to come through with victories in both of his singles matches.

But Harada today was close to his form of 1926 when, playing in America, he was ranked third among United States players. De Morpurgo could make little headway against him.

The day's play left the chances of the two teams exactly where they were and great importance is attached to tomorrow's dobule match which will givt ont or the other the lead. Harada and Tamio Abe will represent Japan in doubles, while Italy will rely upon de Morpurgo and Pietro Gaslini.

In the final singles matches on Sunday Harada and Destefani, today's surprising winners, will meet and de Morpurgo will play Ohta.

7000 Girls Out of Work as Silk Mills Stop Machineries

[Special to The Japanese American News]

NAGANO, July 12.—Due to present dull conditions in the silk market more than 100 silk manufactories in this locality stopped their machineries, causing approximately 7000 girl workers to be put out of their work.

JUNIOR AND SENIOR CLUB

July 14 is the day that Dora Tanaka, Route 2, Box 723, Mt. View, Calif. becomes 14 years old. Congratulations, Dora!

Today we will hear from far away members.

——Senior——

First let me introduce to you Sumie Otsuki, Hidalgo, Texas. She is 17 years old and her birthday is on the last day of the year.

She writes, "I have been an ardent reader of the American section for the past years, and especially of the Junior and Senior section ever since it was organized.

I think the club is a very nice way of learning what the other Japanese boys and girls of our age in different sections of the country are doing. I enjoy reading about them very much.

"I would ike to join the Senior club with your permission. (You are as welcome as welcome can be, Sumie. We would love to have you join our ranks.)

"I live in the Rio Grande Valley which is often called the "Texas Tropics." The valley is a beautiful place, and is a paradise for the bird kingdom because of the warm, mild, climate throughout the whole year. Birds of many varieties gather here and make music the entire year. Of course it is a lovely place for human beings to live, too. At least, it is for me. (That sounds like an earthly paradise, doesn't it members? We would love to live there, too, Sumie.)

——Senior——

"Will some Senior members please write to me? My address is Hidalgo, Texas.

Yuki Yabumoto of Anthony, New Mexico has sent us a lovely story about Juarez, a romantic Mexican town just across the Rio Gande river from El Paso, Texas. We will print the story on Sunday, Yuki, when we have more space and do not have to chop up the story. It is such a charming description that we want it whole.

——Junior——

Today is a day of welcome to new members it seems. Now let's finish welcoming and introducing our new pen-pals.

Members, this is Jessie Yoshiko Motoyama, Rt. 1, Box 145, Arvada, Colorado. She is 12 years old and her birthday is November 29.

She says, "I have been reading the Junior and Senior section every day and it is getting more interesting every day.

"May I join the Junior club? If I may join, please ask the members of the Junior club to write to me. I will write a longer letter next time." (Do write a long, long letter real soon and tell us all about yourself, Jessie.)

——Junior——

Members, meet Suzuko Sato and Yae Sato of R.F.D. Box 40, Corinne Utah. Suzuko and Yae are sisters. Suzuko is 12 years old and her birthday is June 6. Yae is 10 years old and her birthday is July 2. Welcome, Suzuko and Yae!

Suzuko writes, "My father has been taking The Japanese American News and every time it comes I get it and read the Junior and Senior section."

Suzuko and Yae wish that boys and girls of the club would write to them.

Suzuko sends in this joke.

MISSED THE GENDER

"The Mississippi river is called the father of waters," the tacher just had stated.

"But," protested the little boy in the back row, "if it's the father of waters why do they call it Mrs. Sippi?"

Yae sends us this one.

POSTIVELY THAT'S ALL

Little sister in the first grade had a test on numbers. She wrote them all to 31 and stopped. Some of the other children went a little farther. She told mother about it and was asked why she didn't write more. She replied, "But mother that was all the numbers on the calendar."

Thank you Suzuko and Yae. Those were good. Write again, soon.

Everybody, don't forget to look for the Junior and Senior section which is coming out this Sunday. (That means tomorrow.) If you will look carefully you will see Obasan and perhaps you can find your

Aunt Mia.

NIPPON WAR BOGIE HIT BY W. R. CASTLE

Pact Gives Security to Both Countries Says Ex-Envoy

[Special to The Japanese American News]

CHICAGO, July 12.—The London naval treaty and the Japanese "bogie" were discussed by W. R. Castle Jr., assistant secretary of state, at the Union league club yesterday. Castle was sent to Japan by President Hoover to watch the development of sentiment there during the treaty making.

"Many enemies of the treaty," he said, "have built out of their imagination a strange menace in the Far East, which menace actually is non-existent. Those who denounce the treaty denounce it in the same terms, whether they happen to live in the United States, in England or Japan.

JAPAN'S CASE BETTER

"Some of the Japanese admirals bitterly oppose the agreement and if they still believe that the original demands made by Japan were the minimum necessity for defense, they have a far better case to put before the public than have our own admirals, who worry about the caliber of guns on three ships.

"Throughout the negotiations Japan had the American navy in view. There was continual fear that we might attack because of some disagreement, for example, over China. It is amazing to me, once more at home, to find the anti-treaty people still harping on the Japanese bogie. Japan could hardly live except for her exports to America amounting to nearly $400,000,000.

"War with America, which would be serious for us, would be ruin to Japan.

LOOKS TO US AS FRIEND

"I was impressed all the time I was there by the fact that Japan looks to us for so much that makes life worth while, that Japan considers us, perhaps ahead of all nations a friend on whom she must depend.

"The treaty, I believe, gives Japan security in its own waters, as it gives us security in our waters. Surely nobody of peaceful intent is going to object to that and surely no noe who knows anything of naval affairs can have the slightest fear of Japanese attack on this country."

Founder of Local Reformed Church to Preach Sunday

Rev. Junikichi Mori, the founder of the local Reformed church, returned from Japan last Thursday on the M. S. Tatsuta Maru after an eight month trip to Brazil and Japan. He will preach at the morning worship of the local church this Sunday from 11 o'clock.

At this time he has completed his second around-the-world journey. In visiting Japan after fifteen years absence, he received many interesting experiences and impression. It is believed that his sermon this Sunday morning will be very interesting and valuable. All young people are cordially invited to attend and to hear first hand information on present day Japan.

C. E. MEETING

The First Reformed church intermediate C. E. society will conduct a once a month vacation time meeting this Sunday morning at 11 o'clock Francis Hayashi will lead the meeting in absence of Mrs. Izuno, the advisor of the society. Mr. Hayashi has a very interesting program to present at this meeting. All young people of high school age are cordially invited to attend.

Vice-governor of Korea, Count Hideo Kodama, to Resign

[Special to The Japanese American News]

KOREA, July 12. — Count Hideo Kodama, vice-governor of Korea, decided to resign from his position. This has been the desire of the present cabinet for a long time. It is said among the political circles in Tokyo that Fumio Goto is the most powerful candidate succeeding Count Kodama.

Japan to Set Aside National Parks to Draw Tourist Trade

[Special to The Japanese American News]

TOKYO, July 12.—As a means of attracting foreign tourists to Japan, the Japanese government railroad department is pushing ahead a plan to make a national park.

A national park investigation committee has been formed. The committee consists of 10 members headed by Marquis G. Hosokawa. The commission has been instructed to make investigations as quickly as possible to determine the spot to be chosen.

Among the beautiful and famous places under consideration are Nikko and its vicinity, the surroundings of Mt. Fuji, Hakone, and the Japan Alps.

PACT TO BE ACTED UPON

Government Pushing Proceedings for Ratification

[Special to The Japanese American News]

TOKYO, July 12.—Inspite of the stubborn resistance of the Navy concerning the ratification of the London treaty, the government has decided to push ahead ratification proceedings as fast as possible before the beginning of the summer vacation takes away cabinet members.

The govenment takes the stand that, out of respect to the other two treaty powers, and in order to keep up international good will, it is advisable that Japan live up to what she pledged at the Naval Limitations conference at London by ratifying the treaty.

Premier Yuko Hamaguchi today asked Viscount Chifuye Watanabe, Minister of Justice, and Genji Matsuda, Minister of Immigration, to postpone their inspection tour to Saghalien in order that they might be present to support the treaty.

Miniser of Foreign Affairs, Kijuro Shidehara, is to meet Prince Saionji sometime today to beg the veteran Elder Statesman's support in the matter of the pasage of the treaty.

Admiral Minoru Saito, Governor General of Korea, is expected to return to Tokyo July 16 to help the government push though the treaty. Admiral Saito is a gentleman in the best sense of the word, and a man of very wide interests. Thus he has been, and is today, a powerful figure not only in the naval but in all other political circles. Since he is an ardent supporter of Takarabe, Minister of the Navy and Japan's naval delegate to London, the government is counting a great deal on Governor Saito's help.

Bromley Hops from L. A. for Tacoma for Pacific Dash

LOS ANGELES, July 12.—(UP)—Lieut. Harold E. Bromley took off from the United Airport this morning for Tacoma, Wash., where he plans the start of a transpacific flight to Tokyo next week.

With Bromley was Harold Gatty, who will be navigator on the long flight.

The flier carried sufficient fuel for a nonstop flight to Tacoma but was expected to land briefly in San Francisco. He was due to reach the Washington city late today.

The proposed flight will be Bromley's fourth attempt to span the Pacific. His first attempt ended in a crash while taking off from a runway at Tacoma. Two other planes built especially for the flight were wrecked during tests one of the mishaps ending fatally for the pilot.

Bromley planned to journey alone on his first flight, but the new plane was built to carry a navigator and radio operator in addition.

Have you registered for the August Primaries?

DISCHARGE IS EFFECTED IN ENTRY CASE

Frick Takes Steps to Put Into Force the Kumanomido Writ

The mandate from the Circuit Court of Appeals in the Mrs. Kumanomido case was filed with the United States District court Friday by R. L. Frick, of the law firm of Elliot and Calden, attorneys for the Japanese American News, sponsor of the case.

Frick obtained an order to record the mandate upon the minutes of the court, and the clerk of the District cout will in turn prepare an order of discharge from these minutes and file the same.

"I have also ordered a certified copy of this order, which I shall send to the steamship company operating the boat which brought Mrs. Kumanomido over here," Frick continued in a letter to Mr. K. Abiko, publisher of The Japanese American News.

The decision of the Circuit Court in this case, which became final Monday with the issuance of mandate, upholds the Japanese contention that Mrs. Shizuko Kumanomido, wife of a Los Angeles Japanese newspaper editor, is entitled to land here under the provisions of the Commercial treaty of 1911 which permits a Japanese merchant to carry on trade here and have his family join him.

The federal court held that publication of a newspaper comes within the term "trade" of the treaty, which is interpreted to mean not only international commerce but domestic trade as well, both wholesale and retail.

Frick declared in the letter:

"While, as you know, Mrs. Kumanomido has never been in actual custody, the order of discharge above-mentioned will, however, legally discharge her and clear the record.

"It will not be necessary that Mr. Nagle, the commissioner of immigration, be served with a copy of the order because I have made arrangements in this respect with Mr. Phelan, his attorney.

"I understand from one of your newspaper representatives that you wish an expression of opinion from us as to the practical effect of the Kumanomido decision. While we sincerely hope that the decision will be enforced and carled out to the letter by the consular agents and immigration authorities, we do not, of course, know whether this will be done or not."

Stockton League to Meet and Plan for Seattle Conference

[Special to The Japanese American News]

STOCKTON, July 12.—The Citizens league of Stockton will hold a special meeting on Friday evening, 8:00 p.m. July 18 at the Stockton Japanese association office. This is a very important meeting concerning the forthcoming Citizens league convention to be held in Seattle and the coming primary election. Other minor problems will be brought up for discussion. All regular members are requested to be present and others who are interested are welcome.

REGISTER NOW

Japanese American citizens voters of San Joaquin county have only 12 more days left in which to register so they may cast their ballot at the primary of August 26 is the notice given out by Norman N. Ouye, secretary of the Citizens league of Stockton. Registrations for the election will colse July 26.

Regardless of how you intend to mark your ballot in August, the important thing now is to qualify by signing up. It is the duty of every American born Japanese citizen to take part in the government and register so that he may vote at the election.

Speakers for Pan-Pacific Delegates Definitely Chosen

Speakers, representing the North America Y.M.B.A. at the Pan-Pacific conference of the Young Men's Budhist association, were announced definitely by the officials of the association headquarters in Stockton. They are:

In Japanese: Hideo Miwa, Mr. Asanuma, Hajime Kondo, Mamoru Taoka, and Masao Murata.

In English: Kikuo Taira, Frank Sakamoto, John Hirohata, and Noboru Tsunoda.

Mr. Tsunoda and Mr. Miwa will report the activities of the Y.M.B.A. in North America in English and Japanese respectively.

It was also announced that Kikuo Taira is to be the recording secretary and Frank Sakamoto and Mr. Asanuma, corespondents, and John Hirohata, official photographer.

Have you registered for the August Primaries?

Patent Rights for New Power Loom Is Sold for Big Price

[Special to The Japanese American News]

TOKYO, July 12.—The European patent rights for the new Toyoda power loom, which was completed in 1927 as a decided improvement on the old type invented by Sakichi Toyoda, head of the Toyoda Loom company, 22 years ago, have been sold to a British firm for a sum of reported to be ¥1,000,000. The buyers are Platt Bros., manufacturers of textile machinery in England. Prat Bros. will put the loom on the market under the trade name of "Platt-Toyoda Power Loom."

The sum paid for its manufacturing rights in Europe are said to be the highest ever offered for any Japanes invention. Its original inventor Sakichi Toyoda is now 73 years old.

The new Toyoda power loom is a great improvement on the old type which is found in almost every textile plant in Japan. Whereas one person could look after only eight looms of the old type, he can operate from 40 to 60 of the new looms. Nothing rivalling it is said to be found in Europe or America.

Kawai Sisters Sail for Japan to Teach In Schools There

Two pretty Japanese second generation sisters left here aboard the N.Y.K. liner Shinyo Maru Saturday noon for Japan to become instructors in Japanese girls' schools. They are Miss Shizuye Kawai, 21, and Miss Hanako Kawai, 20, of Los Angeles. Both of them graduated from Phillips University in Oklahoma recently.

Miss Shizuye Kawai, who majored in home economics and education, will teach English at the Margaret Long girls' school in Tokyo, while her younger sister will teach music at Shoshin girls' school in Yokohama.

The girls' parents and their two sisters are now residing in Japan, and her brother Kazuo Kawai is a graduate student at the Stanford University.

Have you registered for the August Primaries?

Culture Course on Things Japanese to Be Held on Sunday

The last of a series of studies on Japanese culture and conversation will be held at the home of Mrs. K. Abiko Sunday afternoon, July 13, beginning at 2:30 p.m.

Have you registered for the August Primaries?

Popular S.F. People Are Recent Visitors In Southern Region

[Special to The Japanese American News]

LOS ONGELES, July 12.—It's warm in Southern California today, (with apologies to S. F. municipality.) Many northerners are seeking the vitals of sunshine found in abundance among the mountains and beaches in this vicinity.

Dr. Harada, Mrs. M. Kido, Mr. and Mrs. C. Yonezu and Mary Tsujisaka were some of the earlier visitors who are now back to their home routines.

George Yamamoto, engaged by prominent silk merchants from Japan and here on business, expects to stay until the latter part of this month.

LONG BEACH, July 12.—Mrs. Irene Abbott, Long Beach society matron and adviser of the Japanese Seabreezers club, will entertain members and friends at a house-party on Wednesday, July 16.

The Seabreezers have been quite active recently, having been the sponsors of a successful sport dance.

RIVERSIDE, July 12.—The "big outing of the year" among the local Japanese Christians will take the C. E. group to Mr. and Mrs. Anderson's summer cottage on Saturday night, July 12, for an overnight party at Newport beach.

The local Endeavorers are annual guests at the beach resort, and will invite several outsiders this year.

Church League Opens 5th Annual Summer School in Monterey

[Special to The Japanese American News]

MONTEREY, July 12.—The fifth annual summer school of the Northern California church federation opened its one week session here this evening with an opening services held under the chairmanship of the Rev. Mr. Takai.

Many young people and their parents began to arrive here early today. It is estimated more than 100 people will be here by coming Monday.

Miss Sumile Morishita of Berkeley is acting as council for young people.

3 JAPANESE NET TEAMS TO MEET VALLEJO AMERICANS

Three picked Japanese tennis teams of this city are among the sixteen teams competing for the championship in Vallejo this Sunday in doubles tournament sponsored by Frank Smith, well known net enthusiast of the bay region.

The Japanese teams are N. Shimura-H. Kayahara, which will encounter an American team Murio-Keneally at 9 a.m. Victor Kashi-K. Ichimaru, and F. Shimura-R. Asakura are playing at 10 a.m.

SAN FRANCISCO TO HAVE BIG JAPAN ART EXHIBITS

The city of San Francisco through Herbert Fleishhacker, park commissioner, will hold a huge Japanese art exhibit in March next year at the local Lincoln park memorial art museum with millions of dollars of rare art objects on display, it was disclosed Friday by Takezo Shiota, local art connoisseur.

Shiota, proprietor of a prominent art shop on Grant avenue, returned here a few days ago from a trip to Japan where he has completed negotiations to bring to this city some 600 art objects, including a number of priceless swords, pottery, lacquer ware, paintings, ukiyoe prints, sculptures, and other articles.

Cable dispatches from Tokyo indicates that the authorities of the department of Education, who are making the preparations for sending this exhibit, are worrid over the problem of transporting so large a number of valuable articles as there will be included in the collection many objects valued at over a million yen apiece.

Collecting and sending these articles will be handled by the America-Japan society with the support of the Education department and the Gaimusho. It is stated that they will be borrowed from the Imperial museum and distinguished families.